

マチェイ・
スクシェチュコフスキ
チェンバロ・リサイタル

Maciej Skrzeczowski
Harpsichord Recital

世界最高峰の古楽コンクール
2023年チェンバロ部門優勝者
前途洋々な期待の新星によるオール・バッハ・プログラム



© Justitia Verschaave and MA Festival

J.S.バッハ：
フランス風序曲 BWV831
平均律クラヴィア曲集第1巻より
第4番 嬰ハ短調、第14番 嬰ヘ短調、第19番 イ長調
フランス組曲第2番 BWV813
平均律クラヴィア曲集第1巻より
第15番 ト長調、第16番 ト短調
イギリス組曲第5番 BWV810

ブルージュ
国際古楽
コンクール2023
優勝者

2024
4.5金 19:00開演(18:30開場)

浜離宮朝日ホール 一般:¥4,500 U30:¥2,000 ※全席指定・税込

一般発売 2023年12月20日(水) 10:00~

主催:朝日新聞社/浜離宮朝日ホール 後援:ベルギー大使館
お問合せ:朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990(日・祝除く10:00~18:00)

■プレイガイド

朝日ホール・チケットセンター 03-3267-9990(日・祝除く10:00~18:00)

<https://www.asahi-hall.jp/hamarikyu/> 朝日ホール・チケットセンター 検索

※U30の取り扱いには朝日ホール・チケットセンターのみ

イープラス <https://eplus.jp/asahihall/> チケットぴあ <https://t.pia.jp/>

※就学前のお子様はご入場いただけません。
託児サービスをご利用くださいませ(要予約)。【託児サービスのお問合せ・お申込み】イベント託児・マザーズ:0120-788-222 ※U30は公演日当日に満30歳以下である方が対象。公演当日、生年月日のわかる身分証(顔写真付き)をご提示の上、座席指定券と交換してご入場ください。※都合により公演内容が変更となる場合がございます。※公演延期・中止の場合を除き、チケット代金の払戻しはございませんので予めご了承ください。



MACIEJ SKRZECZKOWSKI

私の日本ツアーはもちろんコンサートが一番の目的です。しかしこの国そのものにも関心があります。日本、あるいはアジアを訪れるのは今回が初めての事です。日本の伝統的な建築、音楽、そして料理なども堪能したいと思っています。それらの経験から大きな喜びを得て、私にとって忘れがたいツアーとなることでしょう。今回のツアーではいろいろな都市を巡ることになっており、すでに興奮が押さえられないでいます。

毎回のコンサートでユニークな体験を提供したいと思います。最高レベルの演奏をすることはもちろんのこと、パッサという、ヨーロッパではとりわけ過剰に演奏されるといっても差し支えない音楽に対する新たな可能性の追求、これに全力を尽くしたいと思っています。キャリアが始まったばかりの音楽家として、極めて難しい音楽への挑戦、そして長続きする演奏活動を目指したいと思っています。そして日本の聴衆との交流、あるいは日本の聴衆がコンサートというものに何を求めているのかという点に関しても強い関心を抱いています。聴衆にとって忘れがたいコンサートとなること、それこそが私の今回の最大の目標です。

今回だけでなく、これからもずっと日本の聴衆、そして日本の魅惑的な文化に触れる機会があることを願っています。そして最高の音楽を毎回届けられれば、と思っています。

マチェイ・スクシェチュコフスキ

マチェイ・スクシェチュコフスキ

2001年生まれ。ポーランドのチェンバロ奏者、フォルテピアノ奏者。ポーランド内外の数多くのピアノやチェンバロのコンクールで入賞を果たしており、主なものとして2019年のミラノ国際チェンバロコンクールで第3位入賞、2023年にブルージュで開催されたブルージュ国際古楽コンクールで優勝、およびアウトピア賞受賞。

ポーランド、ワルシャワのゼノン・ブジェフスキ中等音楽学校でモダンピアノおよびチェンバロをマレク・ブラハおよびベアータ・ポピスに学ぶ。現在はハーグ王立音楽院でキャロル・チェラジ、バート・ファン・オールト、ベトラ・ソムライに学んでいる。

2019年、ポーランド放送のコンサート・スタジオで、ウカシュ・ポロヴィチ指揮シンフォニア・ユヴェントゥスとロマン・パレストル作曲「チェンバロと10の楽器のための協奏曲」の録音に参加し、レコードデビューを果たした。

スキップ・センペ、ピエール・アンタイ、ヴワディスワフ・クウォシエヴィチ、エルジュピエタ・ステファンスカ、カタジナ・ドロゴシュ、トビアス・コッホ、ニコライ・デミジェンコ、クリスティアン・ベザイデンホト、クリストフ・ルセルらのマスタークラスを受講するなど、さらなる研鑽を積んでいる。

主なレパートリーは、J.S.バッハ、F.クーラン、D.スカルラッティ、J.B.フォルクレ、J.デュフリ、C.P.E.バッハ、ハイドンなどの18～19世紀初頭のチェンバロとフォルテピアノ作品。加えてイギリスのヴァージナル楽派やフランス17世紀の作品やショパン、ブラームス、シマンフスキなど後生の作曲家たちの作品も演奏する。どのようなスタイルの音楽を演奏する場合であれ重視するのは明瞭さ、美しく歌う音色、そしてニュアンス豊かなアーティキュレーションとシンプルなフレー징のバランスである。

<https://maciejskrzeczowski.com/>

©Joselito Verschaeve and MA Festival

Maciej Skrzeczkowski Harpsichord Recital



浜離宮朝日ホール公式・X

主催公演の最新情報をお知らせします!

@HamarikyuAH



＝Web会員募集中＝ お申し込み **朝日ホール・チケットセンター** 検索 ※「会員登録」ボタンからご登録ください。

特典1
登録料
年会費無料

特典2
会員向け
先行販売
※先行販売を実施しない公演もあります。

特典3
24時間
購入可能

特典4
座席選択が
可能

特典5
最新情報の
お届け



浜離宮朝日ホール

東京都中央区築地5-3-2 朝日新聞社 新館2階
TEL.03-5541-8710

交通のご案内 | 都営地下鉄大江戸線「築地市場」駅A2出口すぐ
エレベーターはA3出口